

炳の上の一は思い切って伸びる陽気を表し、コはかこいを表しています。それに入ると言う字が入るので、物事は盛んになりつばなしと言うことはないとの字は表しています。丙は、昨年乙に比べて陽気があきらかに伸びるのですが、しかしその時はすでにこの陽気が困いの中に入るわけで、盛んな陽気がだんだん内に入っている事を表しています。だから盛んになったからといって、有頂天になることも愚としていきます。申の意味…金石文字で電光が斜めに屈折して走ることから、申は伸に通じ、伸びる、という義に通じています。人や物事の屈伸にも適用され、伸張、伸舒というように用いられます。丙申は、「物事が進歩発展し、成熟する」年になりそうです。干支の機能は、生命の発生・成長・収蔵の過程を時代に当てはめ解説したもので、私生活の細々しいことに適用すべきでなく、時勢の変化に適用するのが一番正しい。60年前は、昭和31年で、その時「一億総・・・」今年、「一億総活躍社会」と打ち出され、地方創生が目の前に迫ってきました。いざ！

(文献：干支の活学 安岡 正篤著より)



門松は、品川 憲治様 (泊区) が作製してくれました。

## 謹賀新年

丙申 (ひのえ・さる)  
今年、ひのえ・さる年です。丙の意味「丙は炳なり」と、あきらかとか強いとかいう意味です。

### 《新年にあたり》

親、子、孫の三代

小浜藩医・杉田玄白は、生まれたときに母親が亡くなり、体が弱く学問に取り掛かるのは二〇歳を過ぎ、また結婚も四〇歳を過ぎてからでした。その玄白が、大変な苦勞をして『解体新書』を翻訳・出版し、今日の西洋医学の礎を築きますが、その後半生は、「九幸老人」の号をもち、江戸時代としては大変な長寿、幸せな八五歳の生涯を送ります。

その子立卿は『眼科新書』を翻訳して、近代眼科の世界を切り開きました。孫成卿は、小浜藩医でありながら語学の天才といわれ、ペリーが浦賀に持参した米大統領の親書を翻訳します。また、『済生三方』という医学書を翻訳し、その附録「医戒」は「医ソノ術ヲ行フニアタリテ、ヨロシク唯病者ヲ視ルベシ。切ニソノ貧富、大小ヲ顧ミルコトナカレ」など医療モラルを切々と訴えます。

小浜藩医という陪臣ながら(旗本などの直参ではない)、三人ともそれぞれの業績で将軍のお目見えという栄誉を得ます。医家という家業を継ぐことで業績が蓄積・拡大されていき、社会に大きな貢献をした杉田家三代でしたが、子立卿は六〇歳で、孫成卿は四〇歳で亡くなっており、ひとかたならぬ家業を継ぐプレッシャーがあったのかもしれない。

(平成27年度内外海地区区長会長 中島 嘉文)

# 象の駅 カキまつり

2/28日 9時～15時  
旧阿納尻小学校にて



- 殻付生ガキ (缶売り・バラ売り)
- 内外海産干物・野菜等



- 巨大バームクーヘン作り
- ロケットストーブ作り
- 日用品で楽器を作ろう！工作教室
- お年寄りに大人気！オバマージャン



- 焼きガキ
- フグ汁 (限定100食)
- 内外海米おむすび
- パン (ブランジェリー OKAMOTO)



- 象さんが描いた絵
- DVD 放映

### 出張・夢わかマルシェ

こだわり手作り市



主催：内外海まちづくり協議会  
事務局：内外海公民館 0770-53-2724  
お手伝い：NPO法人 WAC おばま  
小浜市内の各種ボランティア団体の皆さん

# 防災知識 17

## ひごろから準備しておきたいもの

家庭やオフィスに常備しておきたいもの (例)

速やかな避難のため



紐なしのズック靴



LEDライト



革手袋



レインコート

なければ困るもの



常備薬



入れ歯・補聴器



水と食料品



通帳番号の控え

防災のために特別なものを用意するのではなく、できるだけ、普段の生活の中に組み込んで、平時に無意識に更新されるものでまかないましょう。安価でどこでも入手しやすいものでないと、定期的に更新したり分散して置くことができません。

例えば、ティッシュやトイレットペーパー、ラップ、アルミホイル、大型ゴミ袋、水のペットボトルなどは、ある程度の量を蓄え、順々に古いほうから使い、日常生活で買い足していきましょう。

### お知らせ

#### 2月の休館日

- 1日 (月)
- 8日 (月)
- 11日 (木) 建国記念日
- 15日 (月)
- 21日 (日) 家庭の日
- 22日 (月)
- 29日 (月)

**第二回讃岐短歌大会  
スタッフ募集**

**短歌大会概要**

- 作品募集期間 4月～7月
- 授賞式 平成28年9月18日予定
- 連絡先：内外海公民館

**主催：二系統讃岐短歌大会実行委員会**

**内外海まちづくり協議会**

## 成人 おめでとうございます。



1月10日(日)小浜市文化会館で開催された式典には、三百十人が出席しました。内外海地区の対象者は、17名でした。

新成人として、権利と義務を遂行し、より明るく、楽しい社会づくりに参画して下さい。

(小浜市対象者名簿より・敬称略)

- |     |    |    |    |    |    |    |    |    |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 野村  | 山下 | 佐藤 | 山野 | 小南 | 中山 | 樽谷 | 丹羽 | 植村 |
| 梨里彩 | 優菜 | 光利 | 和人 | 裕哉 | 優里 | 絵里 | 礼佳 | 叶実 |
|     | 松岡 | 山下 | 森下 | 野村 | 服部 | 川代 | 松本 | 上中 |
|     | 広樹 | 大成 | 美沙 | 彰吾 | 哲也 | 啓太 | 大輝 | 誠人 |

### 第39回内外海地区子ども会 カルタ大会



第39回内外海地区子ども会カルタ大会が1月17日(日)開催されました。大会参加選手は、団体戦、個人戦合わせて31名でした。保護者を含め約80名となり会場は、戦いの熱気で一杯でした。大会までに各区において、保護者の皆様が「礼儀作法」から「ルール」の手ほどきを指導され、大変な苦勞をされています。

しかし地域の大人が、子どもに関わり合いを持っていく地域ほど地域の発展(存続)に繋がっていると思えました。また、個人的に、クラブへ行って練習している児童もおられ、その成果は顕著に出た大会でした。現在カルタ大会は、中学、高校と繋がっていませんが、今後繋げることが課題と考えます。

#### カルタ大会 結果

- 個人戦低学年の部
  - 優勝：高鳥 快斗さん (田鳥区)
  - 2位：山下 琉希さん (田鳥区)
  - 3位：川越 紗恵華さん (田鳥区)
- 個人戦高学年の部
  - 優勝：岩崎 なな実さん (甲ヶ崎区)
  - 2位：下丞 陽太さん (阿納区)
  - 3位：下丞 ゆいさん (阿納区)
- 団体戦
  - 優勝：田鳥 A チーム
  - 2位：田鳥 B チーム



団体戦の部優勝



低学年の部



団体戦の部2位



高学年の部